

もっと知ろう

みんなの議会



中城村

議会だより

題字：中城小学校6年 吳屋 来飛らいと



中城村でスリットキャラクター

vol. 61

2019年12月5日発行

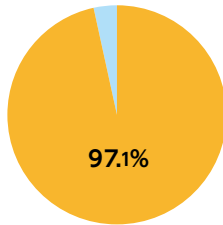


写真：千葉県旭市・中城村 姉妹都市議会意見交換・交流会

サシダンカ

令和元年10月23日





執行率 97.1%



一般会計歳入：決算額:84億6,243万7,405円 差引残額:2億4,265万3,585円

決算額：82億1,978万3,820円

特別会計総額：39億2,128万3,446円



国民健康保険特別会計 (国保の診療に使ったお金)

歳入：23億2,061万8,553円
歳出：22億8,606万3,729円
差引：3,455万4,824円



後期高齢者医療特別会計 (高齢者の医療に使ったお金)

歳入：1億4,927万1,809円
歳出：1億4,919万6,789円
差引：7万5,020円



公共下水道事業特別会計 (生活排水を適切に流すために使ったお金)

歳入：2億6,994万7,088円
歳出：2億6,810万1,047円
差引：184万6,041円



土地区画整理事業特別会計 (地域をより住みやすくするために使ったお金)

歳入：6億2,174万7,649円
歳出：3億8,933万8,878円
差引：2億3,240万8,771円



污水处理施設管理事業特別会計 (地域の生活排水処理に使ったお金)

歳入：623万7,138円
歳出：610万8,666円
差引：12万8,472円



水道事業会計

(村民に安全な水を提供するために使ったお金)
収益的収入：5億2,296万1,209円
収益的支出：4億6,125万8,155円
資本的収入：3,050万0,000円
資本的支出：6,827万2,961円

予算の使い道、議会が厳しく審査しました。

令和元年第4回定例会決算審査報告

一般会計

共同調理場

共同調理場においては毎年、児童数の増加に伴い食数も増加する。よって、安全性を確保する上でも職員増の検討が必要である。

吉の浦公園整備

公園施設費、芝生管理事業については交付金の終了年度を考慮し、今後3年～5年間の方向性及び、管理事業計画を示すように指摘する。

国民健康保険特別会計

予防事業については、福祉課と連携し総合的な予防運動を図るように指摘する。

後期高齢者医療特別会計

福祉課と連携し、予防運動の充実を図るように指摘する。

公共下水道事業特別会計

公共下水道は全体面積354haが整備済みで整備率としましては、全体の51.9%である。接続率(水栓率)は52.3%であり、接続率を向上させる対策が必要である。

土地区画整理事業特別会計

南上原地区土地区画整理事業での、土地換地作業を早期に完了する上で、換地計画書の作成を指摘する。

污水处理施設管理事業特別会計

今後、污水处理施設は築造後、約30年近く経過しており、施設整備に係る維持管理、施設の建築に対応しなければならないと考える。

水道事業会計

今後も水道施設の新設や老朽化施設の更新、耐震化等の整備を進めていくよう指摘する。

平成30年度に中城村が使ったお金

平成30年度決算認定

令和元年第4回中城村議会定例会
(令和元年9月6日～9月26日)

第4回定例会に上程された議案、同意、報告、陳情、意見書

可決
議案第36号

中城村印鑑条例の一部を改正する条例

可決
議案第37号

中城村税条例等の一部を改正する条例

可決
議案第38号

中城村固定資産税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例

可決
議案第39号

アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の特例に関する条例の一部を改正する条例

可決
議案第40号

中城村立学校施設の使用料に関する条例の一部を改正する条例

可決
議案第41号

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

可決
議案第42号

中城村付属機関に関する条例の一部を改正する条例

可決
議案第43号

中城村水道事業給水条例の一部を改正する条例

可決
議案第44号

令和元年度中城村一般会計補正予算（第3号）

可決
議案第45号

令和元年度中城村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

可決
議案第46号

令和元年度中城村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

可決
議案第47号

令和元年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

可決
議案第48号

令和元年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）

可決
議案第49号

令和元年度中城村污水处理施設管理事業特別会計補正予算（第1号）

可決
議案第50号

中城浜漁港機能保全工事請負契約
契約金額：5,192万円 契約の相手方：（有）大日土木

可決
議案第51号

令和元年度中城村水道事業未処分利益剰余金の処分
剰余金：271万1,703円

可決
議案第52号

物品等購入の契約について
契約金額：745万4,891円（防災備蓄品等購入） 契約の相手方：鈴繁工業 沖縄営業所

同意
同意第3号

中城村固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求める：玉井恭春氏

報告
報告第6号

平成30年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告

報告
報告第7号

平成30年度決算に係る健全化判断比率

報告
報告第8号

平成30年度決算に係る資金不足比率（中城村公共下水道事業特別会計）

報告
報告第9号

平成30年度決算に係る資金不足比率（中城村土地区画整理事業特別会計）

報告
報告第10号

平成30年度決算に係る資金不足比率（中城村水道事業会計）



地元産品奨励及び地元企業優先使用



県産品優先使用



中城村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例附則第2条の経過措置に関する 陳情

→総務常任委員会に付託され審議した結果、「採択」と報告したが、議員より動議が提出され、採決の結果、※「継続審議」となりました。



貧困と格差をなくし、憲法第25条が規定した健康で文化的な最低限度の生活をすべての住民に保障するための生活保護行政、就学援助制度の拡充に関する 陳情



公民館書記（仮称）の配置（要望）

（反対討論）各自治会活動の状況により利用状況が異なり、一様に配置が可能なのか、格差等が出ないか、調査を行うべきである。計画的な運営が担保されない中、時期尚早である。

（賛成討論）地域住民の交流の場として日常的に利用されることを目的に「開かれた公民館」として、公民館へ書記を配置し地域の憩いの場、見守り、集会場所として活用する事により地域活性化につながる。

起立採決の結果

議決結果	安里清市	新垣修	渡嘉敷眞整	屋良照枝	桃原清	石原昌雄	新垣貞則	大城常良	比嘉麻乃	安里ヨシ子	仲松正敏	金城章	外間博則	伊佐則勝	新垣善功	新垣博正
可決	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	議長

「○」：賛成 「×」：反対



介護保険利用料原則2割負担化、ケアプラン有料化などの負担増計画の中止、介護従事者の処遇改善など、介護保険制度の抜本的改善を求める 陳情

令和元年 第5回臨時会 令和元年 11月11日(月)



令和元年度中城村一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,009万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ94億7,541万4千円とする。



一般質問は、議員が村政全般について現状や方針を問うものです。

1人当たりの持ち時間は答弁を含めず30分です。今定例会は、一般質問を議案審議の前に行う試みで行われました。

議会だよりに掲載している内容は、質問者自身が要約し議会だより編集委員会が校正したものです。

全文は役場ホームページのほか、議会事務局でもご覧いただけます。

村政を問う！

一般質問

令和元年9月定例議会

※質問者が会議録から要約した
原稿を編集しています。

新垣 善功

- ① 都市計画区域変更 ② 村内のひきこもりと不登校
- ③ 農業ビジョン策定

新垣 修

- ① 中城村独自の公害防止条例、または環境保全条例等の策定は
- ② 中城村と隣接する市町村との公害防止協定書等の整備は
- ③ 自治会活動活性化補助金の要綱改正に伴う運用改善を求める
- ④ 吉の浦野球場芝生化の経過状況は

比嘉 麻乃

- ① 交番(防犯ボックス)設置 ② 村内交通機関とバス停
- ③ 県道29号線の渋滞

安里 清市

- ① 会計年度任用職員制度の導入
- ② 村道新垣中央線の整備
- ③ 当間から新垣間の通学路の整備

石原 昌雄

- ① 南上原地区土地区画整理事業の今後
- ② 役場跡地の土地利用計画 ③ 土地利用施策

大城 常良

- ① 村行事及び学校行事案内状
- ② 水道水への有機フッ素化合物混入 ③ 学童クラブ
- ④ 会計年度任用職員制度の導入

屋良 照枝

- ① 学童保育

桃原 清

- ① 橋撤去 ② 土砂災害区域への復旧支援
- ③ 中城村老人福祉センター移設の件

仲松 正敏

- ① 自主防災の充実施策 ② 幼児無償化

伊佐 則勝

- ① 防災力の強化 ② 幼保無償化

渡嘉敷 眞整

- ① 小学校児童交流及びその財源の確保
- ② 村蝶の選定 ③ 中央公民館

安里 ヨシ子

- ① 高すぎる国保税 ② バス停の整備、修繕
- ③ 村指定のクワデイス

新垣 貞則

- ① 久場地区の環境整備
- ② 中城中学校の施設整備をし、学べる環境を整える

外間 博則

- ① 児童虐待の防止
- ② 村道と法定外道路(里道)の整備

金城 章

- ① 新庁舎建設 ② 東西道路 ③ 中城公園整備
- ④ サンライズ協議会 ⑤ 河川、排水路整備



新垣 善功 議員

都市計画変更は

議員 令和元年五月二十一日に那覇広域区域から、中部広域区域への移行について、県知事に要請しましたが、その後の進捗状況の説明を求めます。

村長 先月第一回目の区分検討会議の席上、中城村、北中城村の中部広域区域への移行を要請しましたが、その後回の会議が開催されましたが、具体的な協議はこれからです。

議員 議会や村民に対しての協議、説明もいまま県に要請するのは、議会、村民を無視したやり方ではないか、事前に議会や村民に対し、協議、説明すべきではないか。

村長 議会での議員の一般質問に対しての答弁で私の考え方は公表しているつもりです。行政懇談会でも土地利用の自由度が非常に狭いと言った話が多く、中部広域区域に移行すれば、土地利用の自由度が広くなり、村民の

要望にも応えるものと考えています。

議員 議会での一般質問に対する答弁は、二議員の考えに対するものであり議会や村民に対するものではないと私は考えます。その様な中城村の将来を左右する政策は、議会とも議論、協議し村民にも説明して村民の総意を得てから要請すべきであり今の村長の行政手法は議会、村民無視ではないか。今後は、プロセスを踏んで行政運営を進めるべきであり、村長の独断専行はやめるべきであることを指摘しておきます。

村内のひきこもりと不登校

議員 村内の十五歳から六四歳迄のひきこもり及び不登校の実態調査をしたことがあるか説明を求めます。

福祉課長 ひきこもりの実態調査はしたことがございません。

教育総務課主幹 不登校について小学校においては不登校児童はおられません。中学校におきましては七名の報告があります。対策としてスクールカウンセラー、ソーシャルワーカーと言った専門家と連携した対応をしています。

議員 ひきこもりについては、社会問題化していますので、今後問題意識をもって対応してもらいたい。

農業ビジョンの策定

議員 平成三十年度から二年間かけて本村の農業ビジョン策定をすると言うことで、1,174万円の予算計上しましたが、策定の進捗状況については議会に何の報告、説明、協議もないですがどうなっていますか説明を求めます。

産業振興課長 基本構想案はできていますが基本計画は策定中で、議会への報告説明は、九月定例議会終了後にしたいと考えています。

議員 早目に、基本計画も策定して、議会に報告、説明する様求めます。最後に議会基本条例第七条「重要政策の審議等」で、村長は提案する重要及び新規の政策、施策、計画、事業等についてはあらかじめ議会、又は議員の意見を聴くように努めなければならないと規定されていることを遵守する様に更にすばらしい政策も、議会や村民の協力と理解がなければ目標は達成できないことを指摘しておきます。



新垣 修 議員

中城村独自の公害防止条例または環境保全条例等の策定は

議員 最近庁舎内、中学校周辺で異臭(鶏糞の様な)があり、以前から屋敷地区の悪臭問題が議会でも取り上げられています。悪臭に関しては自治体で管理することになっております。中部都計移行を示し、地域振興や産業構造の将来計画を画作するにあたり村独自の悪臭防止規制法・規則等、住民の生活環境を保全する為にもまた、良好で快適な生活環境を保全するためにも必要不可欠な策定業務と考えるが、政策指針を打ち出し有識者や専門機関より情報収集し法制の実現に向けて、早急に取り込む考えは。

村長 村独自の環境条例的なものでしっかり制定をさせて頂き、それだけでは、事足りないと思うので、改善命令だとか、そういうのも条例の中にしっかり組み込み、また

早急に対処できるような制度づくりは必要だと思っておりますので、しっかり勘案して取り組みたいと思います。

議員 住民の話で子供達に家を建てさせる話をしたら臭くて此処には住めないという話。高齢者からは、役所が何も出来ないのに個人で会社にかかるとねーという話。村長、副村長。住民は悲痛な思いを、虐げられているという事を理解してもらい、住民の生活環境を守る為にも、しっかりと取り組んでほしいと思います。

中城村と隣接する市町村との公害防止協定書等の整備は

議員 本村を守るためには、隣接行政と事業所の三者間合同防止協定書等の確立が大事となるが、その整備はどうなっているのか。

住民課長 市町村間での協定書については未整備です。隣接市町村との情報の共有や連携は図っています。

議員 隣接自治体からの環境被害を被ったり、あるいは恐れがある場合、村住民の生活環境保全施策の為に、整備を早急に総合防止協定を課題として、取り組む時期にきていると考えるが、見解を伺います。

副村長 公害防止の協定については、上位法である県の条例等を含め、西原町、中城村という部分で可能か検討していきたいと考えております。

自治会活動活性化補助金の要綱改正に伴う運用改善を求める

議員 分割交付も可能な運用改善を図ってもらい解決に至る。更に別提案で自治会側に立替払いが発生しない様に『みなし支払い制度(★1)』を、村長、各担当課長に検討を提言する。

村長 今の御提言、しっかりと真剣に検討するとの回答を頂く。

吉の浦野球場芝生化の経過状況

※経過報告をうけ、発注形態(フロポーザル)に関して質問、討論を行う。

議員 良いものを創ることは賛成だが、質の低下に成らない様、メーカーサイドにより、地元業者設計、コンサルに阻害が出ないように取り組んで頑張ってください。



比嘉 麻乃 議員

交番(防犯ボックス)設置

議員 南上原交番設置について本村は平成21年から設置要請を行っているとの事だが、現在の進捗状況を伺う。

住民生活課長 令和元年8月28日に、宜野湾警察署の警務課長に直接面談をし、特段のご配慮を下さるよう強く要請をしました。9月3日には沖縄県警察本部の企画第1係長と面談し、現在の進捗状況について確認したところ、村の要請については把握しているが県内の需要を総合的に検証し、検討している段階で、人員配置や管轄の見直し、特に予算等の課題があるため大変厳しいとのことでしたが、村としては継続して要請をしていきたいと考えております。

議員 本村からの要望

書は村長名だけでなく、地域住民の要望でもあるので、上地区の自治会、PTA、各種団体の連名を加えての要望書提出を提案します。では、本村で犯罪被害件数の多い地域を伺う。

住民生活課長 南上原地区と認識しております。

議員 人口が多い分、犯罪被害も多いはず、だからこそ交番が必要。千葉県で導入されている「防犯ボックス」設置の考えは。

住民生活課長 防犯ボックスについては、今のところ本村で導入する考えは持っておりません。

議員 千葉県では防犯ボックス設置で窃盗の犯罪が60%減少したという結果も報告されている。交番が難しいなら県のモデル事業として沖縄県初の防犯ボックスを設置してほしいと、県に真剣に要請していただきたい。

※「防犯ボックスとは」コンビニ駐車場や公園に設置され、警察官OBが常駐勤務し、犯罪抑止、子どもや女性の帰宅時間の見守り活動、身近な相談窓口となり、千葉県では

身近な第2の交番となっている。

村内交通機関とバス停

議員 護佐丸バスの土日祝日運行の考えは。

企画課長 実証試験運行において、土日祝日の利用者数が平日の利用者に比べ7割低下していた事や経費が年間1,000万円を超える予算が必要になるため土日運行は厳しいと考えております。

議員 バス停屋根設置の要望はどこに行うか。

総務課長 基本的には道路管理者が設置します。国道に設置する場合は国道事務所、県道に設置する場合は県の土木建築部へ要請と考えております。また、民間路線バス事業者が設置する場合もあります。

その他、県道29号線消防学校近くの信号機点滅・歩行者信号消灯と右折だまり設置の進捗状況・さらにサンヒルスタウン入り口に車両感應式信号機設置についての質問がありました。



安里 清市 議員

臨時職員等の処遇改善

議員 会計年度任用職員制度の準備状況は。給与の制度設計は。

総務課長 12月定例会での条例案上程ができる。

議員 期末手当の支給は。

総務課長 期末手当を支給することが望ましい。

議員 制度の実施に伴って人件費の伸びは。

総務課長 430万円程度の増額になる。2年目には1,700万円の増額、3年目には930万円の増額となり、5年目までの累計で5,000万円余りの増額になると予測します。

議員 複数年度にわたって雇用を継続される場合の処遇について。

総務課長 前年1年分の勤務経験が、号給に上乗せされ、給与が決定される正職員につきましては、今年度定員管理計画の見直し

を行っている。
議員 該当する職員への説明は行われたのか。

総務課長 方向性が固まり次第、速やかに一般職非常勤職員等へ説明したい。

議員 対象職員に不利益が出ないような対応を切に要望します。

要望書の取り扱い

議員 サンヒルスタウン地区と新垣地区を結ぶこの中央線の整備の進捗状況は。

都市建設課長 沖縄振興公共投資交付金に続く新たな補助事業において優先度を踏まえて検討したい。

議員 大雨で路肩が二部崩落しました。その原因と今後の抜本的な対策について。

総務課長 5月1日の大雨で雨水が流れ込んだことが原因。調査設計委託業務を発注しており完了次第、擁壁設置工事を行います。

議員 同村道の整備について、サンヒルスタウンと新垣自治会のほうから、各自自治会の総会で議決された要望書が、おのの自治会長名で提出されていることと思いますが、この要望書の取り扱いはいかようになったのか。

総務課長 村長からも答弁ありましたとおり、重く受けとめています。

議員 舗装だけでも複数年度にわたって分割してできないのか。

総務課長 路線延長が長い為、村単独予算では支出負担が大きいため、厳しい状況です。

議員 都市計画の変更も視野に入れたインフラの整備として、早急な対応を求めます。

通学路の整備

議員 当間から新垣間の通学路の縦の線を避難道として整備をして、子供たちの通学にも支障がないようなことで、整備ができないか。

都市建設課長 避難道路については、必要だと感じております。現状では、歩行者用としては利用できる状態にあり、当間新垣線については、新規での避難道路整備事業は、予定しておりません。

議員 教育環境の整備という面とあわせて、万二の場合に、避難に有効な道としても活用できるこの道を避難路としての指定もして、定期的な整備をやっていくことを要望します。



石原 昌雄 議員

南上原地区土地 画整理事業の今後は

議員 区画整理事業が終盤となっています。

- ①この事業の終了年度はいつ頃か。どのような工事や作業が残っているか。
- ②番地表示の変更予定はあるか。
- ③清算金はいつ頃か。
- ④事業終了時に記念誌や記念碑の計画はあるか。
- ⑤南上原地域での未整備地区の今後整備計画はあるか。

- 都市建設課長** ①事業計画変更を進めており、令和4年度まで延長し区画整理事業は終了となります。工事は、道路の舗装工、安全施設工事で、換地処分までに出来形確認測量の作業等があります。
- ②換地処分後に令和5年9月末を予定。
- ③清算金は換地説明会で

地権者に説明して、徴収・交付は令和5年4月から予定。④事業終了に伴い、記念誌や記念式典の計画を予定。⑤未整備地域は井水原と思いますが、北上原に向けて、調査を行い整備したいと考えている。

役場の跡地 利用計画は

議員 村役場が2020年に移転するが、跡地利用にどのような施設を検討しているか。

- ①中学校のプール予定はあるか。
- ②村民福利厚生施設の計画はあるか。
- ③事業計画はいつ頃決定するか。

村長 基本的にはプールというのですが、確定ではなく流動的にいろいろな案が出てくる可能性はあります。例えば、複合施設をとかが民間力を活用した施設とか、いろいろな形で勘案し決定していけると思っています。

総務課長 中学校が使用するプールを中心に跡地利用を考えている。健康増進的な施設などは、複合施設

土地利用施策は

として検討できる。現段階では決定してなく、早期の決定に努めていきます。

議員 10月1日は「土地の日」と定められ、10月は土地月間です。若い村民が将来の生活設計で住宅の確保が最も重要です。

- ①これまでの土地利用月間の取り組みは。
 - ②土地利用の相談窓口はどうか。
 - ③開発申請や農地転用の手続きの周知をできないか。
 - ④既存宅地等における住宅施設や集合施設（アパート）建築の事例を窓口等で紹介し住宅事情の解消はできないか。
- 企画課長** 10月を土地月間と定め、普及啓発ポスターやパンフレット等の配布をしています。都市建設課で建築確認や開発行為など、産業振興課で農用地に関する相談を行っている。
- 都市建設課長** 市街化調整区域において、住宅建築の可能性のある緩和地域は、ホームページや広報誌で村民に周知している。



大城 常良 議員

学童クラブの現状は

議員 ①2019年度学童の受け入れ状況は。

- ②今後の学童クラブを利用する児童数の推移は。
- ③学童クラブと行政のかかわりは。
- ④条例の経過措置に関する延長願いが出されているが当局の対応は。

福祉課長 ①直近の報告として4学童で65名の空きがございます。

- ②推移については年々徐々に伸びてくると思います。
- ③村学童連絡協議会が設置されており、意見交換と課題解決等の場として活用されています。また定例会も参加し公平にかかわっています。

村長 議員もご承知の通り、つはつ子クラブでの保護者会などの意見や学童連絡協議会でも話した上で条例改正をすることにはそぐわないという話をさせていただき理解は頂けたと思います。また、定員オーバーに関しても十

分補完できる数値が出ています。

議員 つはつ子クラブが自分たちで建物を探し、あるいは民家を探してやりたいという話があれば優先して善処を行い、つはつ子から24名も他の所に移らないといけない状況にならないようにしっかりと対応していただきたい。

水道水への有機 フッ素化合物混入

議員 ①最新の北谷浄水場におけるPFOS・PFOAの測定値は。

- ②有機フッ素化合物の人体に与える影響は。
- ③北谷浄水場は全国二汚染された水道水であるにも関わらず村民1万1,207人はその水を利用し、飲み続けているが村当局の対応を伺います。

上下水道課長 ①7月29日の企業局の検査結果ではPFOS・PFOAの合計値が22ナノグラムです。

- ②PFOS・PFOAについては発がん性等が指摘されており、コレステロール値の上昇や肝機能への影響が指摘されています。
- ③村の水道水は企業局より100%受水し、国内での目標値がないPFOS等については米環境保護庁の定め

より低いレベルにあることから安全性は担保されていると説明を受けています。今後とも基準設定を検討している国の動向を注視して情報収集と提供に努めて行きます。

議員 国、県に対して取水源である比謝川、長田川、大工廻川、そして基地内からの取水を止めるように要請し、基地内への立ち入りを強く求めるように要望します。

会計年度任用職員 制度の導入は

議員 令和2年4月から導入の同制度の進捗状況は。

総務課長 庁議において説明を行い意見交換も行っており、中部地区の人事担当職員の勉強会等を通じ、制度設計が固まりつつあります。

議員 この制度の目的に沿って処遇改善を行い、しっかりと環境を整えて進めていただきたい。

その他、村行事及び、学校行事案内状についての質問がありました。

学 童 保 育



屋良 照枝 議員

議員活動1年これから「安心して住める中城を目指して」村民の目線で村民の立場になって頑張ります。

議員 ①学童保育のここ3年間の補助金額の経過は。

②ひとり親家庭の学童クラブ利用者数は何人？補助額は。

③村にある学童クラブ利用料金は把握しているか。

④村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準。

児童人につき概ね1・65平方m以上でなければならぬ見識を伺う。

⑤沖縄県放課後児童クラブ実施内容等調査結果報告書（ダイジェスト版）は承知か。

⑥今後の学童クラブ保育への村としての取り組みは。

⑦津覇・中城小学校における学童保育の施設の利用又は学校現場で困っているとか相談や支援、改善など問い合わせはあるか。

村長 学童待機児童が出ないようしっかりと子供目線に立つてその施策を展開していきたいと思っています。

教育長 教育委員会として使用協定書があり、学童の経営者側は運営してもらいたい。学校現場では授業が終わったら下校指導を行うが、学童保育が学校内で行われるので、活動中の安全面が心配である。

福祉課長 ①平成29年度6・900万円 平成30年度8・800万円 今年度は1億1・800万円
②ひとり親学童クラブ利用は57世帯の75人・予算は600万円を確保しております。

③利用料金は把握しています。

④健全育成事業については最低でも畳一畳分のスペース、1・65平方mを与えないと基本的な環境づくりができないと法律、政令、条例で担保。

⑤調査結果報告書は承知。
⑥村内9学童クラブ及び村学童連絡協議会への支援

を続ける。
⑦直近の相談はありません。

議員 放課後児童クラブ実施内容の調査のダイジェスト版によると県は19%、本村は42%で学童クラブ利用は非常に高い。つはつ子学童クラブは、父母会が運営している唯一の学童クラブである。先日、つはつ子学童クラブの保護者会があり夕方方にも関わらず村長と時間をかけて遅くまで、保護者の皆さんと対談。真剣に保護者会と向き合い、行政として、今、できることを現実問題として次年度から64名から40名になる！24名が村内の4学童の空きで対応する見識。大人は、あきらめて無理なのかと理解しますが小学生のわが子に明日からつはつ子学童クラブに行けないよと、どう伝えれば言い聞かせる自信がないと親は困惑しています。どうか願わくば、その子が不登校にならないように笑顔で生活出来ることを切に願います。残り3月までの半年、もっとも情報と調査もしながら手立てを考えていきます。

山 川 橋 撤 去



桃原 清 議員

議員 高速道路上の山川橋の撤去を決定するに至った経緯について伺います。

都市建設課長 今年の2月、フェンスの老朽化により、フェンスを撤去して現在通行止め対策を講じているところであり、今後、補修費が莫大になることや、通行人が少ない事等から、今後は撤去に向けて検討して参りたいと思います。

議員 今現在、利用者がいるかどうか。又は、維持費や撤去する場合の撤去費について計算した事がありますか。

都市建設課長 撤去に向けて進める事は、前任課長からの引き継ぎであります。維持費や撤去費について現時点で比較した事はありますが、通行する

方はいないと認識しています。

土 砂 災 害 区 域
へ の 復 旧 支 援

議員 先般、6月の大雨の時、中城村と宜野湾市の境界近くで土砂崩れが起きたが、今後、村の支援の予定について伺います。

都市建設課長 6月の大雨で宜野湾市と中城村の境界の近くで発生した地滑り箇所については、平成28年2月16日に土砂災害危険区域に指定されております。しかし、地滑り箇所に関しては個人所有の土地であることから、基本的には「地滑りした土地所有者が対応する」ものだと考えておりました。崩壊土量も多い事等から、中部土木事務所と支援内容や対策について協議を進めている中、中部土木のほうから、斜面上部はブルーシートで対策する。斜面下部については大型土嚢で緊急の対策を行うという事です。今後、H鋼による土留めの設計実施、地滑り対策の事業化を本村と調整しながら進めて

いく事になっていきます。

中 城 村 老 人 福
祉 セ ン タ ー 移 設

議員 現在、上地区においては、南上原地区の人口増加等もあり村内における人口比率、経済的比率も小さくない状況となつています。しかし、実状は災害時の備蓄保管場所もままならない状況であります。そこで、村民の交流の場、災害時に中心なるべき施設が上地区にも是非必要であり、村老人福祉センターの上地区への移設を是非推し進めていただきたい。

村長 老人福祉センターに特化した移設というのは正直なところ考えていません。上地区に何らかの施設が必要な事には共感致します。またこういった施設が必要か、子どもや老人、又は福祉に関するもの、その辺の検討はさせて頂きます。老人センターについては、上地区ではどうかという気も致します。



仲松 正敏 議員

自主防災の 充実施策は

議員 地域における災害を最小にして防災力を高めるためには、地域における危険箇所、避難経路等も防災マップに記載して住民が共有し、共通理解をすることによって被災時に安全に迅速な行動が可能と考えます。中城村の地域における防災マップの整備対応について伺います。

総務課長 平成30年度に防災体制整備事業としまして、これまでの防災マップを更新し、村内の全世帯及び関係機関へ配布しております。

議員 災害時には地域での助け合いを行うため、全国で自主防災組織が結成されております。本村では今だに結成さ

れているのが3自治会と
いうことですが、組織結
成が進まない原因の理
由は。

総務課長 自主防災組
織の結成が進まないこと
については、さまざまな
要因があると考えており
ます。

一つには、自主防災活動
に対する住民の意識不
足。また、活動役員のな
りて不足。それと本村の
場合、既に地域コミュニ
ティーが形成され、さま
ざまな活動が行われてい
ることから、新たな組織
の結成におくれや迷いが
あるのではないかと考え
ております。

幼児無償化

議員 幼児教育・保育の
無償化を実施する改正
子ども子育て支援法が
今年の5月10日の参議
院本会議で可決、成立さ
れました。安全面を中心
とする保育の質の確保
が課題と言われており
ます。成立からの準備期
間が短く、実務を担う自
治体の混乱も懸念され

ると考えられるが本村
の対策は。
福祉課長 対策につき
ましては、無償化後の新
たな事務手続、申請方法
など、村のホームページへ
の情報掲載、全世帯への
制度案内のチラシの配
布、また各保育施設への
申請方法の周知を行う
など保護者が混乱しな
いような対策を行ってま
いります。

議員 保育料無償化に
伴い、3歳から5歳まで
保育所や認定こども園
の保育所機能を利用す
る子どもの副食費が実
費徴収化されています。
現在3歳から5歳まで
で保育所や認定こども
園の保育機能を利用す
る子どもの主食費は、保
育料と別に実費負担と
なっていますが、副食費
は保育料の一部として含
まれるという取り扱いに
なっているのか。

福祉課長 現在は、主食
費は実費徴収しており
ますが、副食費につきま
しては、保育料の一部とし
て含まれた料金で徴収し
ております。

防災力の強化



伊佐 則勝 議員

議員 防災体制の整えら
れたまちづくりの取り組み
の現状は。

総務課長 災害時におけ
る食料や避難所生活で必
要とされる防災マップ、停
電時に電力を供給できる車
両や機器、備品等の整備、
さらに自主防災組織の設
立促進など「防災体制が整
えられたまちづくり」を進
めています。今後も引き続
き、避難訓練及び防災講演
等を通じて、住民の防災意
識の向上、さらなる自主防
災組織の結成に努めます。

議員 消防団の団員定数
増の考えは。
村長 消防の管理者とし
て、消防団の定員・定数増に
は共感します。現場の声を
大事にし、定数増でいきた
いということであれば、それ
に向けて対処していきたい
と思います。

総務課長 消防団員は、
消防職員とともに地域防

災力として、災害から住民
の生命、身体及び財産を守
るという重要な役割を担っ
ています。現在、中城北中
城消防組合消防団員の定
数は25名です。条例定数の
改正は、消防組合において
条例案を上程し組合議会
が決定することになります
が、本村としても、できるこ
とはやっつけていきたいと思
っています。

議員 土砂災害危険区域
や地すべり防止区域指定に
ついて県との対応策は。
都市建設課長 中頭東部
地区地すべり地域は、現在、
当間・泊地区において対策
工事を行っています。地区
指定予定の奥間地区におけ
る地すべり防止区域につい
て県への確認で「今年度中
の指定に向け、関係機関と
調整しており、指定には地
権者等の同意が必要であ
り、村、自治会の協力のも
と同意を得て指定を行って
いきたい」旨の報告があり
ました。

議員 今後の更なる地域
防災力の強化と、「想定
外」を「想定する」という防
災意識変革に向けて取り
組みが求められます。

幼児教育無償化

議員 消費税引き上げに

伴い、3歳から5歳児と住
民税非課税世帯の0歳か
ら2歳児が対象となるが、
認可外の上限は。

福祉課長 認可外保育
施設に通う3歳から5歳
児は月額3万7千円の範
囲で、0歳から2歳児の
住民税非課税世帯は月額
4万2千円の範囲で保育
料無償化となります。

教育総務課長 認定こ
ども園、公立幼稚園に通う3
歳から5歳児は保育料無
償化になります。子ども
子育て支援制度に移行し
ていない私立幼稚園に通
う3歳から5歳児は月額
2万5千700円の範囲
で無償化となります。

議員 幼稚園での預かり
保育は。

教育総務課長 共働き世
帯等の保育の認定を受け
た場合、利用日数に応じて
月額1万1千3百円の範
囲内で無償化されます。

議員 給食費等は無償化
の対象になるか。

福祉課長 保育所(3歳以
上)の給食費(米・パン)と副
食費(おかず・おやつ)とも無
償化の対象外となります。

教育総務課長 幼稚園で
も無償化の対象外となり
ます。

議員 今後とも子ども・子
育て支援と保護者の支援
策に期待します。

小学校児童交流及びその財源の確保



渡嘉敷 眞整 議員

議員 一、飯岡町・旭市との児童交流 ①その経緯はどうなっていますか。②その内容及び必要性・効果は。③その予算の確保はどうなっていますか。④今後の課題はありますか。

二、旭市と姉妹都市提携について ①その経緯はどうなっていますか。②その内容及び必要性・効果は。③その予算の確保はどうなっていますか。④今後の課題はありますか。

三、上原清善氏（故人）の寄付について ①寄付の経過。②寄付の趣旨。③寄附基金の活用。※顕彰碑の建立はどうなっていますか伺います。

村長 児童交流の財源確保については今後も教育委員会等ともしっかり協議

議をしながら、旭市、あるいは福智町とも児童交流は続けていきたいと思っております。

教育長 学校教育は児童生徒の体験的な学習活動の充実が求められています。この旭市との交流事業を通して体験的な学習活動の充実を図るとともに、各学校のリーダー養成の一躍を担っています。そして将来の中城村を担っていく人材育成の面からとても良い事業だと捉えています。事業効果については教育委員会や学識経験者からも事業の点検評価で高い評価を得ています。

教育総務課長 この児童交流の経緯は平成9年沖縄市在住の上原清善氏が飯岡町を訪れ、平成10年から始まっています。平成17年度で飯岡町が合併で旭市になりました。今年度まで継続しています。予算の確保については受け入れ時に70万円、派遣費として180万円、合計250万円です。派遣費は地域振興協会の補助金と上原清善氏からの土地贈与関連の収入であります。今後の課題としては

参加者への自己負担額の増額を検討しなければならぬような状況になっている。旭市と都市提携は平成16年10月に友好都市締結（飯岡町）、平成17年10月友好都市締結（1市3町合併・旭市）、平成24年2月姉妹都市締結を行っている。

上原清善氏の寄附については平成11年、12年に寄付金、それと平成10年度に土地贈与があります。寄付・寄贈の趣旨は人材育成に活用しております。寄附基金の活用は条文等基金として出来ていません。顕彰碑の建立については調査・検証をしているところで、建設までに至っていない。

議員 上原清善氏の悔いなき人生訓『少年時代は親を喜ばし、中年時代は先輩を喜ばし、後年時代は社会世間に喜ばれて、あの世には手ぶらで行く』という顕彰碑を検討して是非建てて頂きたい。

村長 上原清善氏はよく存じ上げておりますので、教育委員会とも相談しながら今後検討してみたいと思います。

高すぎる国民健康保険税



安里 ヨシ子 議員

議員 国保都道府県により国民一人がどれだけ負担が増えるのか心配です。高すぎる国保税を払っているのか、さらに消費税、医療費に負担はどうなるか、不安は募るばかりです。

村長 年金も含めどうしても国策に準じていくと提言されていることにつきまして検討を重ねながらできる範囲でやっていく。

議員 後期高齢者医療保険料の特別徴収、普通徴収は何人か、差し押さえはありますか、軽減処置はありますか？

健康保険課長 差押えは納税者本人の承諾を得たうえで沖縄県後期高齢者の医療保険は、所得割、均等割の合算額となっております。

国保税軽減は

均等割（8・5割、8割、5割、2割）軽減措置があります。

議員 国民健康税の加入者の人数に応じて全員にかかる均等割税の軽減、免除等の検討はできませんか。子供は村の宝生れてすぐ均等割の税金が課されるのはいかがなものか、子供子育て支援に逆行するものはなくしてほしい。

健康保険課長 国保の軽減処置、免除については所得割、資産割、平等割、均等割の合算額で7割軽減5割、2割軽減となっておりまして免除については現在検討しておりません。

泊バス停の整備修繕を

まして基本的に道路管理者が設置することになっておりますが沖縄総合事務局、南部国道事務所に修繕について要請を行ったところでです。

村指定のクワデイサー

議員 カラーコーンを置いて応急処置をされていた柵は壊れられ車が出入りしていますちゃんとした処置はできませんか。

生涯学習課長 敷地の入り口にカラーコーンを立て駐車禁止の標示を行いさらに木の根を保護するため駐車禁止をするという簡易的な説明板を設置するなどの応急処置を行っています。

地元自治会長とも対策について協議検討しながら村の文化財整備事業として、今後検討してまいります。

議員 久場向けの泊バス停は骨組みはしっかり残っているが屋根壁がなく急な雨でかくれる所もなく大変困っています早目の対策を。





新垣 貞則 議員

久場バス停、渡口向けの信号機横のガードレールの対策は

議員 久場バス停、渡口向けの信号機横のガードレールが壊れて排水路に落ちそうで、トラロープで転落防止をしているが区民が落ちて怪我をしないか危惧していますが、その対策は。

都市建設課長 ガードレールの破損していた水路の転落防止は、南部国道事務所に連絡を行い修理をしていただきました。今後関係機関との調整の上、道路保全に努めてまいります。

中城中の国道329号線く仲眞司法書士前までの外壁工事

議員 平成30年度、最大6弱、大阪北部地震では、

小学校のブロックが倒れ、登校中の小学生が亡くなりました。建築基準法施行令ではブロック塀の高さは2.2m以下1.2m超の場合は、補強の為に控え壁の基準を定めていますが、控え壁はされていますか。また、ブロック塀の真ん中の所は穴が開いて亀裂がありますが、その対策は。

教育総務課長 ブロック塀の高い部分で3m80cmで、この施工の部分で約1m50cm部分までがこの校舎の擁壁になっております。擁壁の上の部分にブロックが倒壊の恐れがあり、今回の施工で上のブロック塀の3m20cm部分を撤去して、3m60cmの控え壁を設置し、下のほうも2m20cm以上の部分にもブロック塀の控え壁を施工しています。ブロック塀の真ん中にも亀裂があり、ただ、こちらのブロック塀には全て配筋施工がされています。倒壊の恐れがなく、今後修繕してブロック塀の目地を埋めて亀裂の修繕をしていく予定です。

人生100年時代に向けて、公民館を活用して健康づくりを図るには

議員 人生100年時代に向けて、公民館を活用して健康づくりを図る為に、下地区は久場地区、上地区は南上原地区をモデル地区に指定して、公民館を活用して各種事業を実施して健康づくりを図るために書記を配置する考えはないですか。

生涯学習課長 2か所をモデル地区という提案は、スタートとしては素晴らしい提案だと思います。南上原地区、久場地区でそういった事業が、生涯学習課が管轄する生涯学習講座を含めたものもろものができるかは、課を含めた教育委員会の中で検討させていただきます。

議員 人生100年時代に向けて、健康で長生きできるほど幸せなものはありません。その為には、各地区の公民館を活用して健康づくりを図ることが、住んで良かった村、住み続けたい村になり、健康で生きがいのあるまちづくりにつながると思いますので、公民館に書記の配置に取り組んで下さい。



外間 博則 議員

児童虐待の防止

議員 沖縄県内での虐待件数は平成29年で、児童相談所による虐待相談対応件数は691件との報告であります。本村での児童虐待の件数は。

村長 最近の報道などでは大変な報道も聞かれるようになってきました。救える命はあったのではないかと思います。あるいは行政の対応、あるいは警察の対応も含めて、いまだ本村においても、この問題については真剣にこれからの対応していきたい。関係団体も含めて、一緒になって同じ温度で子供たちへの対策はやっていきたいと心から思っております。

福祉課長 平成29年度の本村における児童虐待の相談件数につきましては身体的虐待が13件、心理

的虐待14件、ネグレスト8件、性的虐待2件、計37件ございました。平成30年度は、身体的虐待8件、心理的虐待9件、ネグレスト11件、計28件となっております。対応につきましては、虐待の程度に応じて家庭相談ケース、要対応ケースと分けて受理を行い、地域、保育、教育、医療、福祉などの関係機関が連携し、支援を行っております。

議員 虐待には緊急介入するハイリスクアプローチだけでなく、身近な相談機関として市町村によるオペレーションアプローチが重要ではないかと考えられます。緊急事態が発生しやすい高いリスクを持った人を対象に取り組んで対処していくだけでなく、ハイアプローチのみならず、その一部と限定しないで、集団団体へのアプローチが必要ではないかと考えますが、未然防止については。

福祉課長 虐待防止策については、隠れている虐待というのが一番怖い案件だと認識しております。今年から各保育園、幼稚園、小学校へのチェックシートということで、気になる

村道の整備

議員 村道潮垣線と津覇中央線と交わる交差点の南北両側に斜線引き、徐行の標示ができないか。その件については、去る6月定例議会において要望しましたが、進捗状況は。

住民生活課長 去る8月に宜野湾警察署へ要請を行っておりますが、宜野湾警察署交通課から提案がございました。現場は交差点の南北に対し、山手側と海手側に一時停止の路面標示の交通規制がされていることから、喫緊の要請であれば協議せずに、村ができる交通安全対策、注意喚起の立て看板の設置を勧める提案がございましたので、担当課として都市建設課と調整を行いながら対応していきたいと考えています。

県立郷土劇場
の誘致を



金城 章 議員

議員 中城公園内の現在解体中の旧ホテル跡地に県立郷土劇場を誘致する考えはないか。

村長 今現在の考えは、郷土劇場ですが、そうではなく、別のいろんな提案をしていこうかと考えております。中城城跡にかかわる博物館のなどといえますか、いろんな機能を持った、例えば中城村でしか経験できないような、宮城清先生のような方々の体験等そういったものも一緒にになったものとか。観光協会やグスクの会も一緒にしたものだとか、いろいろな可能性がございませう。郷土劇場ではなくもつと違った形で県に要請しながら、あるいは県と一緒にできないかと思っています。

議員 私は今村長の考えの博物館とか別の施設を組み込めるような施設をこの風光明媚な世界遺産中城城跡近くへ。県立郷土劇場も誘致して、沖縄県の文化、催しにて、観光誘客も図れる、複合的な郷土劇場を県に提案要請していただきたいと考えていますが考えはどうか。

村長 要請というのは、また別の問題であって、別協議会でできるものだと思うていますし、もちろん郷土劇場の話は一つの提案として私もしっかりと形ではできませんが、ぜひ世のなかの世界遺産がよりアピールできるようなものを、誘致してあるいは一緒にやっていきたいと思っています。

現役場跡地利用は

議員 現役場庁舎の跡地利用をどう考えるか。

総務課長 現庁舎の土地利用につきましては、中学校が使用するプールを中心に跡地利用を考えているところです。

議員 庁舎跡地に他の施設利用の考えはありますか。

議員 新庁舎完成の日も決まっている状況です。早め跡地利用の検討委員会等を行い現庁舎解体後すぐに複合施設等の着工できるように進めていく考えはあります。

総務課長 理想的に言えば、解体と同時に新たな施設の整備ができれば、ベストな進捗になると考えております。検討委員会等につきましては、今庁舎でさまざまな意見があり、この場での即答はできませんが、多くの方々の意見も聞きながら進めていきたいと考えております。

その他、庁舎建設、庁舎緑化、公用車駐車場、東西道路、中城城跡整備と管理、河川排水整備についての質問がありました。



文教社会常任委員会所管事務調査



調査期日：令和元年10月7日(月)

調査場所：津覇幼稚園、中城幼稚園

調査目的：本村、公立幼稚園2園の運営や改善点、問題点、課題について調査するため。

所見

津覇幼稚園においては、今年1クラス34人でスタートしたが現在、32人の園児が通っており、中城幼稚園は2クラスで46人の園児が通っている。

両園の教頭先生は吉の浦保育所からの異動により保育士から教頭となり、慣れない環境での運営が続いている。両園は築40年以上が経過し、老朽化が進んでおり、壁面のブロック落下等が心配である。園児の安心・安全な保育のために早急な幼稚園免許保持者の確保と施設の老朽化による修繕、あるいは建て替えを強く求めている。



情報社会の現代ICT活用による働き方改革（議会・行政・業務）の推進にとタブレット端末の基本動作等を学ぶ研修会に参加。慣れない端末機に四苦八苦しながら使い方を学んできました。端末導入自治体ではコスト削減に多大な成果が生まれ、情報の共有化・効率的連絡手段として災害時や防災分野での活用が紹介された。議会改革では議案審議の活性化・利便性の向上・議員活動が幅広くなる点をあげられた。

中部地区町村議会議員3町3村で構成し、タブレット端末の導入事例の報告や、これから導入を図る地区町村の意見等がなされた。ホスト開催地は西原町だが、交流会の場では本村の議員団による郷土劇で全体の場を盛り上げ、絶賛のお褒めを貰い大いに盛り上がった。

中部地区町村議会議員・事務局職員研修・交流会

研修
内容

タブレットによる ペーパーレス化

令和元年8月23日
西原町役場3階



町村議会議員・事務局職員研修会 町村議員の役割と議員報酬・定数のあり方

令和元年10月11日（金）NBCサムシング・フォー西崎にて

講師 牛山久仁彦氏（明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授）を迎えて行われました。

1. 自治体議会のあり方
…二代表制（首長と議会の役割）
2. 議員定数についての考え方
3. 議員報酬の考え方
4. 議員報酬と定数の検討
5. 町村議会における報酬と定数の課題
6. 議員報酬・定数はどうあるべきか
7. 議会と住民
8. 自治体議会の改革と重要性の再確認
…住民を代表して民意を集約し、行政統制と施策立案を実現する議会へ、研修を受けて議員の役割としての知識を深めました。



政務調査報告



医療・介護（尾道方式）研修



地域における医療・介護・健康を取り巻く 情報連携システム（尾道方式）

研修場所：広島県尾道市、宮島町

日時：令和元年10月28日（月）～31日（木）

前回、「社会保障と社会福祉」の研修を受けて、今後、超高齢化社会の到来を迎えるにあたり、医療・介護の先進地である尾道市の尾道地域包括ケア・天かけるネット・やすらぎの家・尾道市立市民病院・ひまわり訪問看護ステーションの医療情報、連携ネットワークを確立し、介護施設、在宅連携機能の強化、健康管理未病ケア支援等、行政、医師会、民間のチームワークで住民を支える。「尾道方式」の仕組みを学んだことを、今後本村へ導入に向けて、提案していきたい。

旭市議会議員との意見交換会

日時：令和元年10月23日（水）

場所：吉の浦会館大ホール



吹き出しは質疑応答内容になります。

その他 旭市議会 からの感想

- ※議案・陳情・意見書の上程件数の多さにビックリしていました。
- ※女性議員の割合が多い事に感心が寄せられました。

宮城重夫氏 秋の叙勲



【勲章】

旭日双光章(内閣総理大臣より11/3付で授与)

【授賞者】

宮城重夫(当間出身)

【功績】

村議員として、通算6期24年、うち副議長2期8年



傍聴に行こう!



議会からのお知らせ

令和元年12月定例会

令和元年12月定例会は12月6日(金)から12月13日(金)まで開催予定
(一般質問は12月9日(月)から12月11日(水)予定)

第2回議会報告会

令和2年2月5日(水)午後7時から8時半

場所:吉の浦会館大ホール

議会活動の報告です。村の課題について村民の皆様のご意見やご提言をお待ちしています。

暑かった夏も過ぎ、朝夕めっきり過ごしやすくなりましたが、村民の皆様には風邪にも気を付けてどうぞご自愛頂きますようお願い致します。

さて、去った9月の議会においては、公民館書記(仮称)の配置について反対討論賛成討論と活発な議論が交わされました。

10月23日には本村と姉妹都市を結ぶ千葉県旭市より市議会議員及び職員が来村し、意見交換交流会が開かれました。

又、年明けて2月には第2回議会報告会も予定しており、是非ご参加下さい。

議会だよりの5名の新人編集委員も1年が経過しました。これまで常にかかりやすく正確に伝えられる様努めてきたつもりですが、この度の「議会だより」如何でしょうか。「議会だより」は村民の皆様が手に取ってこそ初めて意味をなします。今後とも愛読下さる様お願いします。

(桃原 清)



編集後記

議会だより
編集委員

題字提供

バレー部に
1年生から入部し
6年最後の年に全国大会へ
行くことができました。
まだ男子の部員が少ない
ので募集中です!
泉屋 来飛



ありがとうございました!

題字募集!

「ざかいだより」

の題字の募集をします

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません!
あなたの字のままでいいんです。

お問い合わせは 中城村議会事務局
(☎098-895-4318) まで